



平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月2日

上場会社名 YKT株式会社

上場取引所 東

コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井元 英裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 山本 庸一

TEL 03-3467-1251

四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	2,679	26.0	138	62.0	144	55.9	52	
29年12月期第1四半期	2,126	30.5	85	70.5	92	68.7	54	71.2

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 78百万円 (%) 29年12月期第1四半期 38百万円 (76.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	4.38	
29年12月期第1四半期	4.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第1四半期	10,214	5,652	55.2	474.07
29年12月期	8,974	5,790	64.4	485.79

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 5,638百万円 29年12月期 5,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		0.00		5.00	5.00
30年12月期					
30年12月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,700	14.8	170	75.6	180	74.8	70		5.88
通期	10,500	22.4	370	113.1	390	69.0	100	35.1	8.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	11,906,880 株	29年12月期	11,906,880 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	12,257 株	29年12月期	12,197 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	11,894,668 株	29年12月期1Q	11,895,256 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績はさまざまな要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の拡大や雇用環境の改善などにより、国内景気は引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、米国の保護主義政策や一部地域での地政学的リスク等への懸念から、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業においては、国内では引き続き自動車関連を中心に設備投資が拡大基調にあり、海外でもスマートフォンや車載関連機器等の増産や生産効率化に向けた旺盛な設備投資需要が見られました。このような環境のもと、当社グループの業績は、電子部品実装機等の電子機器の輸出販売が増加し、工具研削盤等の工作機械も国内販売中心に増加しました。その結果、当第1四半期累計期間の連結売上高は、26億7千9百万円（前年同26.0%増）となりました。損益面では売上高が増加した結果、営業利益1億3千8百万円（前年同期比62.0%増）、経常利益1億4千4百万円（前年同期比55.9%増）となりましたが、当第1四半期において本社ビル建替の意思決定を行い、特別損失として固定資産解体費用引当金繰入額1億4千万円、減損損失8千万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失5千2百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益5千4百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（電子機器及び工作機械等）

電子部品実装機を中心とした電子機器は中国での設備投資需要が拡大基調に推移したことにより、輸出販売が増加しました。工作機械も工具研削盤の販売が増加した結果、当セグメントの売上高は25億4千2百万円（前年同期比29.6%増）、営業利益は1億2千3百万円（前年同期比73.3%増）となりました。

（光電子装置）

光電子装置の販売は、レーザー装置の販売が増加しましたが、当セグメントの売上高は1億4千1百万円（前年同期比15.4%減）、営業利益1千5百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億3千9百万円増加し、102億1千4百万円となりました。これは主として借入金の増加等により現金及び預金が8億7千2百万円増加したことと、売上高の増加により、受取手形及び売掛金が5億4百万円増加したことなどによるものです。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億7千8百万円増加し、45億6千2百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金と長期借入金合計で4億5千5百万円増加したことと、支払手形及び買掛金が3億7千1百万円増加したことなどによるものです。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億3千8百万円減少し、56億5千2百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純損失が5千2百万円となったことと、剰余金の配当額5千9百万円により、利益剰余金が1億1千1百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,415,367	3,287,427
受取手形及び売掛金	1,669,536	2,174,049
商品	1,097,201	1,188,239
その他	622,268	425,504
貸倒引当金	△2,039	△2,817
流動資産合計	5,802,335	7,072,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	368,493	283,320
土地	1,657,243	1,657,243
その他(純額)	53,351	64,006
有形固定資産合計	2,079,088	2,004,570
無形固定資産		
その他	25,720	24,284
無形固定資産合計	25,720	24,284
投資その他の資産		
投資有価証券	321,139	318,940
投資不動産(純額)	661,834	659,471
その他	84,375	134,755
投資その他の資産合計	1,067,348	1,113,167
固定資産合計	3,172,157	3,142,021
資産合計	8,974,492	10,214,426

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	933,690	1,305,671
1年内返済予定の長期借入金	491,365	565,316
未払法人税等	5,752	33,039
賞与引当金	—	33,600
役員賞与引当金	—	3,000
その他	557,143	931,391
流動負債合計	1,987,951	2,872,018
固定負債		
長期借入金	879,618	1,260,930
退職給付に係る負債	239,641	243,345
厚生年金基金解散損失引当金	18,000	18,000
固定資産解体費用引当金	—	140,000
その他	58,555	27,760
固定負債合計	1,195,815	1,690,036
負債合計	3,183,767	4,562,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	2,219,658	2,108,037
自己株式	△3,661	△3,702
株主資本合計	5,603,829	5,492,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,140	133,040
繰延ヘッジ損益	7,496	△11,371
為替換算調整勘定	30,862	25,037
その他の包括利益累計額合計	174,500	146,706
非支配株主持分	12,395	13,496
純資産合計	5,790,725	5,652,370
負債純資産合計	8,974,492	10,214,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	2,126,525	2,679,288
売上原価	1,604,950	2,077,855
売上総利益	521,574	601,432
販売費及び一般管理費	436,127	463,007
営業利益	85,447	138,425
営業外収益		
受取利息	313	193
受取配当金	776	685
仕入割引	3,434	3,807
不動産賃貸料	8,451	8,451
その他	91	2,144
営業外収益合計	13,066	15,282
営業外費用		
支払利息	2,627	3,377
為替差損	439	2,405
不動産賃貸費用	2,454	2,362
その他	205	894
営業外費用合計	5,726	9,040
経常利益	92,786	144,666
特別損失		
固定資産解体費用引当金繰入額	—	140,000
減損損失	—	80,895
特別損失合計	—	220,895
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	92,786	△76,229
法人税、住民税及び事業税	4,773	26,389
法人税等調整額	33,251	△51,760
法人税等合計	38,024	△25,371
四半期純利益又は四半期純損失(△)	54,762	△50,857
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	1,289
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	54,762	△52,147

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	54,762	△50,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,920	△3,099
繰延ヘッジ損益	△15,105	△18,868
為替換算調整勘定	△4,104	△5,825
その他の包括利益合計	△16,289	△27,793
四半期包括利益	38,472	△78,651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,512	△79,751
非支配株主に係る四半期包括利益	△40	1,100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	1,961,079	165,445	2,126,525	—	2,126,525
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,600	1,600	△1,600	—
計	1,961,079	167,045	2,128,125	△1,600	2,126,525
セグメント利益	71,088	14,665	85,753	△306	85,447

(注) 1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去△306千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	2,542,331	136,957	2,679,288	—	2,679,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,323	4,323	△4,323	—
計	2,542,331	141,280	2,683,611	△4,323	2,679,288
セグメント利益	123,207	15,193	138,400	24	138,425

(注) 1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去24千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。